

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	FRP 合成構造設計法小委員会	主 査 名：松本幸大 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼コンクリート合成構造運営委員会)	委員長名：塩原 等 主 査 名：堺 純一
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2018 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>長寿命・軽量・高強度な新構造材FRP材料を用いた建築合成構造を設計する際に必要な設計法について検討し、構造設計者等がFRP材料を用いた構造要素の設計が可能となるような刊行物を執筆・出版することを目的としている。</p> <p>初年度：前小委員会（FRP合成構造の建築への適用性検討小委員会）の調査で明らかになった適用性に関する長所・短所について整理するとともに、建築構造への適用を視野にいたした標準化の方針・設計法を纏めることを通して刊行物の執筆を進める。</p> <p>2年度：書籍の刊行を行い、セミナー・講習会などを開催する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>主査：松本幸大（豊橋技術科学大学） 幹事：米丸啓介（清水建設） 委員：金久保利之（筑波大学）、馬場望（大阪工業大学）、宮内靖昌（大阪工業大学）、福元敏之（鹿島建設）、金田勝徳（構造計画プラス・ワン/日本大学）、萩尾浩也（大林組）、小宮巖（福井ファイバーテック）、西田賢二（AGCマテックス）、有山伸之（大成建設）、松井孝洋（東レ）、立石寧俊（清水建設）、持田泰秀（立命館大学）、高橋治（東京理科大学）</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2017年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s34/

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 刊行物『(仮称)FRP合成構造設計指針(案)』の作成を進めた。 2. 最新のFRPの成形技術・耐熱技術・応用事例・耐久性に関する調査や、土木建築分野におけるFRP材を用いた構造物の調査を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実務者が用いることを想定した、設計応用が可能な『FRP合成構造設計指針(案)』の構成内容および原稿推敲を進めたが、十分な進捗が得られなかった。 2. 部材耐力・材料試験等のデータについては他学会における研究データが必要であり、それらとの連携・調整を進める。